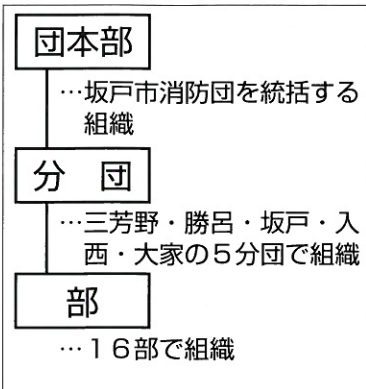


# 水のひびき

## 坂戸市消防団・新体制に!!



先に二〇一一年三月に発生しました東日本大震災におきまして、被災されました皆様には心からお見舞い申し上げます。

今なお苦しい生活を余議なくされている多くの方々には、一日でも早く平穏な生活が来ることを願っております。

さて私、本年度から坂戸市消防団団長を拝命いたしました。就任にあたり市民の皆様にご挨拶申し上げます。

私たちが坂戸市消防団は、来年で六十周年を迎えます。これも諸先輩が築きあげてこられた賜と感謝しております。これまでの数々の表彰の一つに、平成五年受賞の日本消防協会特別表彰「まとい」があります。



**新団長に  
小島清人氏就任**

本年度は、昨年度配備したデジタル式トランシーバーを大いに活用し、東日本大震災を教訓に、多種多様な大災害時の災害対応訓練等を強化しております。また、坂戸市、消防本部並びに地域自主防災組織との連携強化にも努めて、一般市民の生命身体財産を守り、安心して暮らせる街づくりの要となる消防団運営を行いたいと考えております。

結びに、消防団活動に對しまして皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成二十五年八月  
坂戸市消防団 団長 小島 清人



また、平成二十二年には全国消防団員意見発表会で女性部(現本部員)の和田さんが最優秀賞を受賞し、昨年は全国消防操法大会にて多機能隊が震災対応訓練に出場し、日頃の訓練の成果を発揮しました。本年は東京ドームで開催される消防団二二〇周年記念事業で、古式腕用ポンプの披露を行います。全国に名を残す消防団の一つと自負しております。

私ども坂戸市消防団は平均年齢三十四歳と若い組織で構成されており、団員一致団結の精神で、愛する郷土を最小限の被害で食い止めるように取り組んでおります。

### 消防団活動における年間の主な行事(活動)



2年に1回の消防操法大会

- ① 4月上旬 ……辞令交付式  
所属する部署、退団者に対し辞令・任命書を渡す式です。
- ② 7月頃 ……消防操法大会  
※隔年にて実施、次回は2014年度。実際の火災現場において、正しいポンプ車(消防車)の操作方法、放水作業等を迅速に行う為の大会式訓練です。
- ③ 8月下旬 ……よさこい警備  
今や坂戸市を代表するよさこい祭り。観客や演舞者の誘導等、安全に楽しんでもらいます。
- ④ 11月上旬 ……特別点検  
消防団員の規律がとれているか、ポンプ車がいつでも出動できる正しい状態であるか、管理者(坂戸市長)が点検を行います。
- ⑤ 12月下旬 ……歳末特別警戒  
古来より年末、そして冬期は火災が多い時期です。住民の皆様と安全に新年を迎えられるよう警戒を行います。
- ⑥ 1月上旬 ……消防出初め式  
年も明け、気分一新。地域の防災団体の方々と意識を共有し、防災の意志を確認します。



夜警活動後の打合せ

⑦ 3月上旬 ……消防演習  
模擬火災を想定し、坂戸市消防団全体が協力し火災発生から消火までの流れを実戦形式で行う訓練です。  
※その他に毎月、地域の安全確保・火災予防を目的とした夜警(警戒)など、様々な活動を行っています。

# 坂戸市消防団の各部の紹介 今回は坂戸分団第2部!!

## 市の中央を守る第2部

坂戸の中心を守る坂戸市消防団坂戸分団第2部は、坂戸小学校の隣に車庫詰所があります。坂戸小学校や坂戸市文化会館ふれあいの駐車場にも近いことから、訓練等と近隣施設での行事が重なること、必然的に注目的になり、子供からは「消防車かっこいい」、大人からは「いつもありがとございませす」、OBからは「頑張れよ」など、叱咤激励を受けながら活動しています。

新井正夫第2部部長は、「北坂戸駅に一番近い消防団であり、まさに坂戸市の中心市街地の防災を担う部の一つと言えます。ここ数年で二十代の団員が増え、顔ぶれがグッと若返りましたが、その分経験の浅いメンバーが多く、また人数も定員に満たない状態です。人手の足りない中で、若い団員達をいかに指導していくか悩むところです。今年度の活動は、若さという取り柄を生かして、実践的な練習を通して多くのことを吸収し

てもらうよう、特に放水訓練に力を入れていく方針です。」と、熱く語ってくれました。その新井部長の方針の下に活動している第2部のある訓練日をレポートしました。



第2部整列



放水練習

第2部は、月二回の活動日を設けていて、基本的な活動訓練（礼式、ホース延長等）、実践的な放水訓練と分けて行っています。今回は、放水訓練を同行取材しました。放水訓練といえば、実際の火災現場での迅速かつ的確な消火活動を行うための訓練です。訓練への場所に到着し、集合整列の後には指揮者の号令により始まり

ました。その訓練の中には若手団員も一緒に参加しており、まだ慣れない訓練内容で戸惑いながらも、先輩団員の厳しくも優しい手本、指導で進行していきます。また、いかに先輩団員とは言え基本操作技術のすべてを把握するのも難しく、互いに助け合い、切磋琢磨していく姿。そこに、坂戸市を守っていく第2部消防団員皆に心強い一面を感じることが出来た取材となりました。

代表で交付を受けた丸さんは、農業を営む実家を継いでいます。現在は野菜を卸している傍ら坂戸市片柳で「みちくさ市場」という直売所でも野菜を販売しています。地元の先輩に声を掛けられた事がきっかけで消防団に入り、経験は浅いですが、自分の住んでいる地域に貢献できる消防団員になりたいと、やる気に満ちていました。

## 十九名の精鋭・入団



辞令交付

平成二十五年四月七日（日）勝呂公民館にて坂戸市消防団辞令交付式が行われました。前日の悪天候から好転し、晴天に恵まれ、新たな気持ちを持って新年度をスタートしました。当日は、新入団員十九名を代表して坂戸分団第4部の丸正浩さんが小島団長より辞令を受けました。各々が消防団員としての第一歩を踏み出し、これからの活躍が期待されます。



代表辞令を受けた丸団員

代表で交付を受けた丸さんは、農業を営む実家を継いでいます。現在は野菜を卸している傍ら坂戸市片柳で「みちくさ市場」という直売所でも野菜を販売しています。地元の先輩に声を掛けられた事がきっかけで消防団に入り、経験は浅いですが、自分の住んでいる地域に貢献できる消防団員になりたいと、やる気に満ちていました。



丸団員が野菜を納める直売所

代表で交付を受けた丸さんは、農業を営む実家を継いでいます。現在は野菜を卸している傍ら坂戸市片柳で「みちくさ市場」という直売所でも野菜を販売しています。地元の先輩に声を掛けられた事がきっかけで消防団に入り、経験は浅いですが、自分の住んでいる地域に貢献できる消防団員になりたいと、やる気に満ちていました。

## 今回は、あかあせんといっしょ!!

### 女性部 (SAKURA 隊)

山岸 朱美 部長  
千晶 さん



### 団本部

和田 素実 本部員  
孝子 さん  
昇太郎 さん  
晴太郎 さん



## 編集後記

新年度になり坂戸市消防団も大きな変化がありました。ご覧になったと思いますが、坂戸市消防団の心臓部ともいえる団本部が新体制になり、我々団員としても身が引き締まる思いです。（会社で例えると管理職が大幅に変わった感じ）

しかし、新体制になり、環境に慣れないでバタバタしていても災害は待つてくれません。消防団員が訓練をする際、近隣の皆様には多少の御迷惑をお掛けする事もあるかと思いますが、有事の際を考え御理解頂けると幸いです。よろしくお願ひします。

坂戸市消防団広報委員会  
委員長  
根本裕（団本部）  
統括  
和田素実（団本部）

- ホームページ班 広報誌班
- 戸丸英哉（入西1） 宮崎恭行（坂戸2）
- 馬橋茂雄（勝呂3） 正木克典（三芳野2）
- 佐藤智教（大家3） 市川卓也（勝呂1）
- 鹿又謙一（三芳野3） 廣澤賢一（入西2）
- 比志 武（坂戸3）

お問ひ合わせ先  
消防本部庶務課  
☎287-3778（内線234）



## 団員募集

家族や町、本気で守りたいの！